

# 「津波災害に備えよう！」

— 関東大震災から100年～東日本大震災の経験知を自助に活かす —

講演者 星上 幸良（日本大学理工学部教授）

令和5年6月16日（金）18:00～19:30

形式 ハイブリッド開催

会場 現地会場：東京都千代田区神田駿河台3-11-2

日本大学理工学部駿河台校舎 タワー・スコラ1階 S101教室

オンライン会場：Zoom配信

対象 どなたでもご参加いただけます

参加費 無料

定員 来場：100名（先着順） / Zoom：300名（先着順）

申込 日本大学理工学部図書館HPまたはQRコードから申込

締切 令和5年6月9日（金）正午まで（先着順）

主催 日本大学理工学部

後援 千代田区

来場



zoom



岩手県陸前高田市 東日本大震災津波伝承館



## 【プログラム】

18:00 開会

挨拶 宇於崎 勝也（日本大学図書館理工学部分館長・教授）

講演

## 「津波災害に備えよう！」

－ 関東大震災から100年～東日本大震災の経験知を自助に活かす－

星上 幸良（日本大学理工学部教授）

2023年は関東大震災から100年。認知度は低いですが、関東大震災でも津波被害がありました。また、東日本大震災から12年が経過し、東海東南海地震も予見される中、津波災害にどう備えるか？を改めて自問自答するためのヒントになる話題をご提供します。



東日本大震災 石碑

19:20 質疑応答

19:30 閉会

岩手県陸前高田市 津波防潮堤

## 【講演者プロフィール】

星上 幸良（日本大学理工学部教授）

専門分野：海岸保全計画（侵食・高潮対策、環境保全、住民合意形成）  
津波防災（避難計画、防災リスク評価）  
UAVによる環境計測

経歴：昭和63年：日本大学理工学部 海洋建築工学科 卒業  
国際航業株式会社 入社  
平成18年：日本大学大学院理工学研究科 博士後期課程修了（博士（工学））  
平成31年：国際航業株式会社 退職  
日本大学理工学部 准教授  
令和3年：同 教授

主な役職：日本建築学会 海洋建築委員会 津波WG委員  
国際津波防災学会、土木学会、日本沿岸域学会 会員

